

レベル	項目	研修名	学習内容	講師
レベル共通		外部研修報告会	・伝達研修 ・外部研修者の活用方法	
	看護研究	院内研究発表会		
	看護研究	看護研究①	・看護研究の意義と方法の基礎 ・臨床看護研究の意義 ・看護研究における倫理 ・看護研究の種類と方法 ・看護研究のまとめ方	田辺有理子 (横浜市立大学)
	看護研究	看護研究②	・研究計画書の意義 ・文献検索の意義と方法	田辺有理子 (横浜市立大学)
	看護研究	看護研究③	・個別コンサルテーション	田辺有理子 (横浜市立大学)
	看護研究	看護研究④	・個別コンサルテーション	田辺有理子 (横浜市立大学)
	看護研究	予演会	・発表に対する準備、予行演習	クリニカルラダー運営委員会
	トピックス研修	こころの日記念講演		
	対象理解	対人関係論 (ペプロウの人間関係論)	・効果的なコミュニケーション	荻野夏子 (東海大学健康科学部)
	対象理解	こころの理解	・フロイトの概念 (心的装置、心的機能) ・口唇期/肛門期/男根期とコンプレックス	渡辺勝次 (看護部長)
	対象理解	防衛機制	・防衛機種の種類 ・転移、逆転移	渡辺勝次 (看護部長)
	フィジカルアセスメント	摂食・嚥下	・嚥下に関するメカニズムと嚥下障害の概念と疾患 ・嚥下リハビリテーションの実際と看護	船橋庄司 (にじの丘 言語聴覚士) 眞乗坊弘子 (認知症治療棟看護科長)
	フィジカルアセスメント	BLSと急変対応	・疾患による観察のポイント、急変時への対応 (BLS) ・包括的なアセスメントと診断	鈴木 好 他 (小田原市立病院)
	看護理論	セルフケア理論の理解	・理論の成り立ちと概要、必要性 ・自己決定の概念と普遍的セルフケア要件 ・セルフケアレベルの意味と看護	渡辺勝次 (看護部長)
	精神科に必要な知識	精神科身体合併症看護	・精神症状と身体症状の相関関係 ・医療者の陥る側面と具体的な早期発見方法と予防の必要性 ・効果的なサマリーの記載方法	相原法子 (CEPN)
	精神科に必要な知識	統合失調症患者のケア	・統合失調症に対する診断および治療、動向、国の施策 ・統合失調症に対する基本的看護	医師 上村加良子 (CEPN)
	精神科に必要な知識	認知症患者のケア	・認知症に対する診断および治療、動向、国の施策 ・各認知症の症状と基本的看護	医師 矢田弓子 (CEPN)
	精神科に必要な知識	気分障害がい患者のケア	・気分障害に対する診断および治療、動向、国の施策 ・気分障害に対する基本的看護	医師 清野孝行 (CEPN)
	精神科に必要な知識	フィジカルアセスメント	・4つの領域 (循環・呼吸・消化器・脳神経) に関する知識を習得する ・客観的な根拠のある身体情報を正確に得る方法を学ぶ ・患者の訴えや見ている症状をアセスメントし、状態を判断できる	鈴木 好 他 (小田原市立病院)
	レベルI	看護部OR	看護部OR	・看護部の組織の概要
看護部OR		看護部教育	・看護部教育のシステムと人材育成の必要性 ・クリニカルラダーについて	看護部
看護技術		技術トレーニング	・看護基準に則った「安全・安楽」な身体的技術のトレーニング	看護副主任 矢田弓子 (新人教育担当責任者)
看護技術		精神科における急変対応	・精神科での急変時における必要な手順と物品 (AED、救急カート) の使い方 ・ドクターコール (日勤、夜勤) の連絡方法	看護主任
看護技術		死後処置	・エンゼルケアの流れと手技と霊安室の使用法 ・死を迎えた患者家族への接し方、尊ぶこころ	認知症治療棟役職者
精神科に必要な知識		行動制限最小化看護	・行動制限を最小化する必要性と看護の役割	大黒昌恵 (CEPN)
精神科に必要な知識		精神保健福祉法	・精神保健福祉法の理解と行動制限の基本	大黒昌恵 (CEPN)
看護倫理		看護倫理	・基本的人権と精神医療の歴史から患者の人権を守ることと精神科病院における倫理問題 ・精神科病院における看護師の役割 (人権擁護の観点)	看護科長
チーム医療		チーム医療	・チーム医療とは (チーム医療の実際) ・職場内における同僚および多職種との協働の必要性	看護科長
看護記録・看護計画		看護記録 看護計画	・フォーカスチャータリングとは ・看護記録及び看護計画の立案、評価の入力方法	看護主任
看護過程		セルフケア理論における看護過程の展開 ①②	・セルフケア理論に沿って看護過程の展開 ・事例を用いた模擬訓練	早瀬和彦 (CEPN)
新人教育		3ヶ月フォローアップ 心理教育を中心に	・3カ月前に入る前の確認、夜勤への心構え ・心理教育を展開しながら職場不適應を予防する	矢田弓子 (新人教育担当責任者)
新人教育		6ヶ月フォローアップ 問題解決技法の取得	・苦手への克服、グループワークによる新人看護師あるあるの発掘 ・同期の集まりによるエンパワメントを図る	矢田弓子 (新人教育担当責任者)
新人教育		12か月フォローアップ ストレngthsをみつける	・自分の強みとはなにかを見つける ・1年のまとめ	矢田弓子 (新人教育担当責任者)
新人教育		事例の書き方	・事例発表を行う意義 ・まとめ方と諸注意	早瀬和彦 (CEPN)
新人教育		事例発表会	・自己の看護観の確立にむける ・具体的な対象理解	矢田弓子 (新人教育担当責任者)
新人教育		学習会①②	・患者の理解を深めることができる ・精神科看護の倫理をふまえた、看護援助を考える	看護副主任 矢田弓子 (新人教育担当責任者)
新人教育		リフレッシュ研修	・松沢病院歴史資料館見学	クリニカルラダー管理委員会

	リーダー研修	リーダーシップ 基礎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リーダーとは（概念、役割、組織の理解）</li> <li>・初心者看護師に求められるリーダーシップと看護業務においてリーダーが果たすべきこと</li> </ul>	渡辺勝次（看護部長）
	地域での看護	精神科外来看護	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神科病院での外来看護の重要性</li> <li>・地域で生活している当事者の支援と外来看護師の役割</li> </ul>	外来看護師

レベル	項目	研修名	学習内容	講師
レベルⅡ	精神科に必要な知識	必要な制度と社会資源	・精神障がい者および認知症患者における制度と社会資源 ・PSWの業務、効果的な医師・看護師との連携	精神保健福祉士
	精神科に必要な知識	行動制限最小化看護	・行動制限最小化の法的理解と人権擁護 ・医療チームの中で行動制限最小化を果たす看護の役割と機能	大黒昌恵(CEPN)
	精神科に必要な知識	精神障がい者の家族理解と対応	・精神障がい者の家族の背景、心理的理解、特性 ・家族によるセルフヘルプグループ(家族会)の重要性	臨床心理士
	精神科に必要な知識	地域移行支援	・地域移行支援の必要性和地域定着支援の方法 ・多職種連携と地域連携：具体的支援の流れと看護の役割	上村加良子(CEPN)
	精神科治療	薬物療法①	・抗精神病薬の歴史、作用機序 ・非定型抗精神病薬・抗うつ薬・気分安定薬の作用と副作用	医師
	精神科治療	薬物療法②	・抗不安薬・睡眠薬・抗認知症薬の作用と副作用 ・その他薬剤の特徴と副作用	医師
	精神科治療	精神療法	・精神療法の概念と特徴、対象となる疾患 ・精神療法の分類、治療効果、治療目標	医師
	精神科治療	作業療法	・作業療法士の役割と精神科リハビリテーションの概念と意義 ・患者の自立と意欲の引き出し方法	作業療法士
	精神科治療	心理検査	・臨床心理士の役割と心理検査の手順、種類 ・検査の有効性と検査が与える診断への効果	臨床心理士
	精神科治療	集団精神療法	・集団精神療法の概念と特徴、対象となる疾患 ・集団精神療法の治療効果、治療目標	臨床心理士
	看護倫理	看護倫理	・精神科医療で生じやすい倫理的問題(スタッフの側面) ・具体的に解決する手法	看護科長
	チーム医療	チーム医療	・精神科医療におけるIPWの必要性 ・看護チームにおけるリーダーの役割とリーダーシップ、チーム医療における看護の役割	看護科長
	新人教育	プリセプター①	・組織の理念と人材育成の考え方、新人教育体制(ガイドライン、院内体制) ・プリセプターとしての役割	矢田弓子(新人教育担当責任者)
	新人教育	プリセプター②	・新人看護師の精神的支援の必要性	矢田弓子(新人教育担当責任者)
	新人教育	プリセプター③	・課題の共有と解決策の検討	矢田弓子(新人教育担当責任者)
	新人教育	プリセプター④	・まとめ	矢田弓子(新人教育担当責任者)
レベルⅡ・Ⅲ	事例検討	セルフケア理論(事例に沿った理論理解)	・理論を軸にした事例レポート作成・問題/課題の理由と患者理解の検討	早瀬和彦(CEPN)
	事例検討	事例検討①～⑤	・事例検討	精神科認定看護師(CEPN)
レベルⅢ	看護管理	看護管理	・質の高い看護サービスを効果的、効率的に提供するために必要なマネジメント ・マネジメントを実施するために必要な側面(人材、経営、リスクなど)、医療チームにおける人間関係	渡辺勝次(看護部長)
	チーム医療	チーム医療	・チーム医療における看護の専門性、チーム医療の倫理 ・チーム医療の要素と困難	看護科長
レベルⅡ・Ⅲ・Ⅳ	自己理解	プロセスレコードとは	・プロセスレコードを記載、検討するときのルール ・検討の方法の提示	清野孝行(CEPN)
	自己理解	プロセスレコード検討①～⑤	・自己のプロセスレコードによる検討 ・自己が陥りやすい傾向の理解	精神科認定看護師(CEPN)
	地域での看護	作業所見学	・効果的な地域連携をするための社会資源の理解	精神科認定看護師(CEPN)
レベルⅢ・Ⅳ	看護倫理	看護倫理(事例検討)①～⑥	・中堅としての心構え ・精神科医療で生じやすい倫理的問題(スタッフの側面)への対応	精神科認定看護師(CEPN)
レベルⅢ・Ⅳ M1・M2・M3	看護管理	委員会・cfを促進する方法(ファシリテーション)	・会議を上手く仕切れるようになるためのファシリテーターの技法の理解 ・効果的にcfや委員会、グループを運営する具体的な方法	畠山卓也 (駒沢女子大学看護学部看護学科)
	看護管理	プレゼンテーション	・プレゼンとはなにか? ・相手に理解してもらうための話し方、資料作成のコツ	荻野夏子 (東海大学健康科学部)
	看護管理	コンサルテーション論	・コンサルテーションとは(概念、技法、終結の方法) ・コンサルタントとコンサルティの関係	畠山卓也 (駒沢女子大学看護学部看護学科)
認定看護師	看護倫理	看護倫理	・人権擁護と精神科医療/看護 ・専門職者として果たす倫理的役割と責務、倫理的感受性を養う必要性	渡辺勝次(看護部長)
科長(M3) 主任(M2) 副主任(M1)	看護管理	看護管理	・管理職者に求めるマネジメント、病院組織、看護部組織から求められる管理者としての姿勢 ・所属病棟の機能、特徴と病棟目標の整合性 ・管理者として果たすべく人材育成	渡辺勝次(看護部長)
	看護倫理	看護倫理	・人権擁護と精神科医療/看護と今後の精神科医療と倫理 ・管理職者として果たす倫理的役割と責務と組織全体で改善するための方策とねらい	渡辺勝次(看護部長)
副主任(M1)	新人教育	教育担当者①	・組織の理念と人材育成の考え方、新人教育体制(ガイドライン、院内体制) ・教育担当者に対する役割と期待、プリセプターとの協働	矢田弓子(新人教育担当責任者)
副主任(M1)	新人教育	教育担当者②	・看護基礎教育の現状と学習理論、新人看護師、プリセプターへの精神的支援 ・所属病棟での教育内容の検討、カリキュラムの実施、評価	矢田弓子(新人教育担当責任者)
副主任(M1)	新人教育	教育担当者③	・新人看護師、プリセプターへの精神的支援の確認 ・教育評価、技術習得状況の確認、見直し	矢田弓子(新人教育担当責任者)
副主任(M1)	新人教育	教育担当者④	・まとめ	矢田弓子(新人教育担当責任者)